

救急救命士学科

科目名	保健・体育学Ⅲ			必修/選択	必修	授業形式	演習
【英】	Health & Physical Education			総時間数	30	単 位	1
学 年	3	学 期	通年	曜 日	金	時 限	1・2・3・4

担当教員	上原 悟	実務者経験	2006年4月から株式会社ヘルスアンドフィットネス所属 チームスポーツ(大学・高校)民間FC・公共・企業フィットネス施設などでトレーニング指導
------	------	-------	--

学習内容	トレーニング科学に基づき、正しいトレーニング知識・技術を習得し、様々な体力要素の向上を目指す
到達目標	就職に関する体力試験に向けて、必要な体力を向上させ合格を目指す

準備学習 時間外学習	
使用教材	
留意点 備 考	

成績評価	
------	--

回	授業計画【テーマ・内容・目標】	
1	オリエンテーション	紹介・体力・W-UP・C-DIについて
2	体力測定・評価	立ち幅跳び・握力・背筋力・SST・腹筋・腕立て
3	体力測定・評価	長距離・持久走
4	パワー種目	立ち幅跳びなどのパワー系種目のプログラムデザイン
5	筋力系種目	筋力アップのためのプログラムデザイン
6	筋持久力系種目	筋持久力アップのためのプログラムデザイン
7	アジリティ系種目	アジリティアップのためのプログラムデザイン
8	総合トレーニング	2階実習室・外部公園での筋力・パワー
9	総合トレーニング	筋持久力・持久走トレーニング
10	総合トレーニング	
11	総合トレーニング	
12	総合トレーニング	
13	総合トレーニング	
14	体力測定・評価	立ち幅跳び・握力・背筋力・SST・腹筋・腕立て
15	体力測定・評価	長距離・持久走 16～総合トレーニング

救急救命士学科

科目名	総合基礎Ⅲ			必修/選択	必修	授業形式	講義
【英】	General Basics			総時間数	20	単 位	総合基礎Ⅲ すべてで10
学 年	3	学 期	前期	曜 日	期間中随時	時 限	1・2

担当教員	岡井保千代 白井 弘子	実務者経験	【岡井先生】 企業・公共機関・教育機関で約30年就職支援の講師（筆記試験対策、応募書類作成、小論文、面接対策）、および大学等でキャリアカウンセリングを実施している。 【白井先生】 企業・公共機関・教育機関で約12年就職支援の講師、およびキャビンアテンダント養成講座・就職支援を実施している。
------	----------------	-------	---

学習内容	自己分析、エントリーシートの書き方、企業研究の仕方、自己PR・志望動機作成、面接マナー、面接答え方のポイント、模擬面接（個人面接、集団面接）、グループディスカッション面接
到達目標	・志望する行政、企業の内定を取るために、就活の流れおよび準備内容を理解し、書類作成、模擬面接を体験し、習得する。

準備学習 時間外学習	
使用教材	・ACオリジナルプリント
留意点 備 考	

成績評価	実技（グループディスカッション・集団模擬面接）
------	-------------------------

回	授業計画【テーマ・内容・目標】	
1	就活の流れ 自己分析	・就活の流れや就活に向けて準備することのポイント ・自己分析の重要性
2	自己分析	・パーソナルヒストリーシート ・パーソナルデータシート ・美点凝視 ・自己PR、学チカ組み立てシート（できなかった人は宿題）
3	エントリーシート作成	・エントリーシートの書き方ポイント ・良いエントリーシート、悪いエントリーシート ・自己PR文と学生時代に頑張ったことを400字詰め原稿用紙に作成する（講師添削）
4	志望動機作成	・企業研究の重要性と研究の方法 ・志望動機の書き方とポイント・良い志望動機、悪い志望動機 ・400字詰め原稿用紙に志望動機を作成する（講師添削）
5	面接マナー	・求められる人物像 ・第一印象の重要性（みだしなみ、お辞儀、表情、挨拶） ・入退室マナーのロールプレイング
6	面接の受け答え	・質問に対する感じの良い答え方と面接会話の留意点・エントリーシート、志望動機を完成させる（講師添削） ・面接でよく聞かれる質問例の答えを準備する
7	模擬面接 個人面接	・3人一組で模擬面接実施（面接官、受験者、評価者） ・エントリーシート、志望動機の見直し ・面接でよく聞かれる質問例の体験
8	模擬面接 集団面接①	・面接官グループ、受験者グループ、見学グループの3つに分けて実施 ・評価シートの書き方 ・講師からの個別評価および全体総評
9	グループディスカッション 面接	・グループディスカッション面接の概要 ・役割分担、進め方、テーマ例、ポイント ・ショートディスカッションの実施（討論型） ・ディスカッションの実施（コンセンサス型）
10	模擬面接 集団面接②	・面接官グループ、受験者グループ、見学グループの3つに分けて実施 ・個別評価および全体総評 ・①で受けた評価が改善されているかチェック ・全体のまとめ
11		
12		
13		
14		
15		

救急救命士学科

科目名	総合基礎Ⅲ			必修/選択	必修	授業形式	講義
【英】	General Basics			総時間数	20	単 位	総合基礎Ⅲ すべてで17
学 年	3	学 期	前期	曜 日	木	時 限	3・4

担当教員	南 雅子	実務者経験	1989年より医療系専門学校にて医療英語指導/医師、看護師、薬剤師への英語指導/予備校において教養科目の試験対策分析および指導
------	------	-------	---

学習内容	公務員、社会人として求められる文章読解の知識を習得し、様々な実践問題の取り組みとその解説授業を通して、筆記試験に対応できる実践力をつけていく。
到達目標	さまざまな実践問題を解いていくことにより、問題に慣れ問題解法のポイントをおさえ、問題を解く力をつけていくようにする。

準備学習 時間外学習	一般教養問題に対応するために、これまでの言語の知識を見直すことが望ましい。
使用教材	プリント教材
留意点 備 考	授業以外で取り組める教材プリントの配布をするので、各自多くの問題を解くことを勧める。

成績評価	
------	--

回	授業計画【テーマ・内容・目標】	
1	総合基礎Ⅲ 1	現代文演習(内容把握、空所補充、整序問題)/四字熟語/漢字問題/英語文章問題/対義語 文章理解一特に内容把握問題解法のポイントを正しく抑えることができる。
2	総合基礎Ⅲ 2	現代文演習(整序問題、内容把握)/漢字問題/文法問題/英語会話問題の理解 文章理解一特に整序問題解法のポイントを正しく抑えることができる。
3	総合基礎Ⅲ 3	現代文演習'空所補充、内容把握)/熟語問題/同意語/英語長文問題/英文法(前置詞、接続詞) 文章理解一特に空所補充問題解法のポイントを正しく抑えることができる。
4	総合基礎Ⅲ 4	英語会話問題/よく出る英語問題/現代文練習問題/漢字関連問題/敬語、謙譲語 英語会話問題の練習により問題に慣れ、解法のポイントを理解することができる。
5	総合基礎Ⅲ 5	英語文理解(内容把握)/現代文練習問題/ことわざ/漢字の読み方問題/同音異義語/助詞 英語長文問題の練習により問題に慣れ、解法のポイント理解することができる。
6	総合基礎Ⅲ 6	現代文総合問題(内容把握/整序問題/空所補充)/ことわざ/英語総合問題(文章、文法) 総合問題を解くことにより、全体の時間配分などをつかむことができる。
7	総合基礎Ⅲ 7	要旨把握問題強化/英語理解問題強化/SPI問題対策/言語能力問題対策 現代文における要旨把握問題の文章の理解力を高めるようにする。
8	総合基礎Ⅲ 8	実践総合問題(現代文、英語、漢字問題、文法問題)/敬語、謙譲語まとめ/英語空所補充問題 総合問題の解法、解説を通して文章理解問題解法力の強化を目標とする。
9	総合基礎Ⅲ 9	実践総合問題(現代文、英語、漢字問題、文法問題)/言語能力問題/英語空所補充問題 総合問題の解法、解説を通して文章理解問題解法力の強化を目標とする。
10	総合基礎Ⅲ 10	まとめ学習一現代文内容把握、整序問題、空所補充、漢字問題/英語長文、会話/文法問題 文章理解の問題の見直しをすることで、総合的な問題解法力をつけることを目標とする。
11		
12		
13		
14		
15		

救急救命士学科

科目名	総合基礎Ⅲ			必修/選択	必修	授業形式	講義
【英】	General Basics			総時間数	216	単 位	総合基礎Ⅲ すべてで17
学 年	3	学 期	通年	曜 日	期間中随時	時 限	3・4

担当教員	植田 重幸	実務者経験	
------	-------	-------	--

学習内容	公務員採用試験の教養試験に際し、一般形式、SPI－3方式、SCOA方式の全てに対応できるための学力を養う。 公務員採用試験の作文・小論文試験に際し、その作成表記指導を行う。
到達目標	公務員採用試験の教養試験に対応できる応用力を習得できる。

準備学習 時間外学習	講義終了後の復習は各自で必要
使用教材	プリント資料等
留意点 備 考	

成績評価	公務員模擬試験
------	---------

回	授業計画【テーマ・内容・目標】	
1	公務員模試1	国家一般職レベル1
2	公務員模試1	国家一般職レベル1
3	公務員模試2	国家一般職レベル2
4	公務員模試2	国家一般職レベル2
5	公務員模試3	地方初級レベル1
6	公務員模試3	地方初級レベル1
7	公務員模試4	地方初級レベル2
8	公務員模試4	地方初級レベル2
9	文章と読解	様々な種類の文章を通読し、分析力・読解力を養う
10	文章と読解	様々な種類の文章を通読し、分析力・読解力を養う
11	文章と要約	様々な種類の文章を読解し、本質を要約する（主述）
12	文章と要約	様々な種類の文章を読解し、本質を要約する（主述）
13	文章と論理力	発想力を育てる（マインドマップ・連想トレーニング等々）
14	文章と論理力	発想力を育てる（マインドマップ・連想トレーニング等々）
15	論理力とことば	①話の筋道をたてる
16	論理力とことば	②物事を関連づける力を育てる
17	論理力と演習	話の筋道を立て、物事を関連づける作文、小論文を書く
18	論理力と演習	話の筋道を立て、物事を関連づける作文、小論文を書く
19	自分に関することがら	国家試験、地方公務員試験のテーマの学習
20	自分に関することがら	国家試験、地方公務員試験のテーマの学習
21	演習①	全国の既出課題から、自分に必要なものを選択して、作文、小論文を書く
22	演習②	全国の既出課題から、自分に必要なものを選択して、作文、小論文を書く
23	専門知識について	国家・国民的テーマ「釜石の奇跡」と「大川小の悲劇」比較研究
24	専門知識について	国家・国民的テーマ「釜石の奇跡」と「大川小の悲劇」比較研究
25	比較研究演習	類似課題を過去問より自分で選んで、作文・小論文を書く
26	比較研究演習	類似課題を過去問より自分で選んで、作文・小論文を書く

27	時事問題について	類似課題を過去問より自分で選んで、作文・小論文を書く
28	時事問題について	類似課題を過去問より自分で選んで、作文・小論文を書く
29	ガイダンス	地方公務員採用試験 学習スケジュール説明 昨年度の傾向と今年度の対策説明等
30	数的推理分野 文章問題対応	和差算、平均算、集合算等
31	同上 割合と比の利用	濃度算、仕事算、損益算等
32	同上 速さに関する問題	速度算、通過算、流水算等
33	同上 確率に関する問題①	場合の数、順列、組合せ等
34	同上 確率に関する問題②	確率、期待値等、余事象の確率
35	同上 平面図形の性質①	平面図形の基本性質、相似の利用等
36	同上 平面図形の性質②	三角形の利用、円の性質等、円周角定理、接弦定理
37	同 上	記数法、対称式、数列の解法等、N進数、等差数列、階差数列
38	判断推理分野	命題と集合、対偶、三段論法、部分集合、全体集合
39	同 上	順序に関する問題
40	同 上	真偽に関する問題
41	同 上	対応関係に関する問題①
42	同 上	対応関係に関する問題②
43	同 上	方位・位置関係に関する問題
44	同 上	平面図形の利用に関する問題
45	判断推理分野	立体図形の利用に関する問題、空間把握
46	自然科学分野 物理	エネルギー保存の法則 位置エネルギー、運動エネルギー
47	同 上	等速運動、等加速度運動、物体の落下運動、水平・上方投射、移動距離
48	同 上	波動：音と光の性質
49	同 上	電気回路：電力と電力量、ジュールの法則
50	自然科学分野 化学	原子と分子、原子量、化学式の作り方
51	同 上	気体の状態、気体の性質ボイル・シャルルの法則等
52	同 上	酸と塩基、中和反応、炭素化合物の燃焼反応、電気分解等
53	自然科学分野 生物	植物の三作用、光合成等、植物細胞と動物細胞
54	同 上	生物と遺伝、食物連鎖、メンデルの法則
55	自然科学分野 地学	地球の構造、大気の大気構造、気象現象等
56	同 上	マグマの組成と性質、火成岩と堆積岩等
57	文章理解 現代文	内容把握と要約方法① 説明文
58	同 上	内容把握と要約方法② 論説文
59	同 上	内容把握と要約方法③ 小説文、随筆文
60	社会科学分野 政治	日本の政治の歴史
61	同 上	日本国憲法 統治行為、権力分立、地方自治
62	同 上	基本的人権、包括的基本権、新しい人権
63	社会科学分野 経済	戦後の日本経済の推移、金融政策と財政政策
64	同 上	国民経済と景気変動、国民所得と三面等価、所得の再分配
65	社会科学分野 経済	世界の地域経済の発展、E U、T P P等地域経済協定
66	同 上 時事問題	昨年度下半期における時事問題①
67	同 上	同 上 ②
68	同 上	今年度上半期における時事問題①

69	同 上	同 上 ②
70	資料解釈分野	資料解釈：数値表と相対度数の利用に関する問題
71	資料解釈分野	資料解釈：グラフの利用に関する問題
72	個別質問解説	個別弱点分野並びに応用題に対する質問解説①
73	同 上	同 上 ②
74	同 上	同 上 ③
75	同 上	同 上 ④
76	同 上	同 上 ⑤
77	作文・小論文対策	今日の地方公務員業務に関する設題対策①、小論文形式での作成と個別添削
78	同 上	同 上
79	同 上	今日の地方公務員業務に関する設題対策②、作文形式での作成と個別添削
80	同 上	同 上
81	同 上	個別課題に対する設題対策、作文形式での作成と個別添削
82	同 上	同 上
83	SPI-3 SCOA対策	SPI-3：言語分野、非言語分野対策演習①
84	同 上	SPI-3：言語分野、非言語分野対策演習②
85	同 上	SPI-3：言語分野、非言語分野対策演習③
86	同 上	SCOA対策：言語 英語 傾向と対策
87	同 上	SCOA対策：教養 社会 傾向と対策
88	同 上	SCOA対策：教養 理科 傾向と対策
89	数学分野 数 学 I	根号の性質、有理化、根号を含む計算
90	同 上	整式の計算、乗法公式、因数分解
91	同 上	二次方程式の解法、判別式の利用、解と係数の関係
92	同 上	二次関数とグラフ、最大値、最小値
93	同 上	三角比の基本性質とその利用①、正弦定理、余弦定理
94	同 上	三角比の基本性質とその利用②、正弦定理、余弦定理の利用、三角形の形状と面積
95	第1回公務員対策模試	同 演 習と解 説
96	同 上	同 演 習と解 説
97	第2回公務員対策模試	同 演 習と解 説
98	同 上	同 演 習と解 説
99	第3回公務員対策模試	同 演 習と解 説
100	同 上	同 演 習と解 説
101	第4回公務員対策模試	同 演 習と解 説
102	同 上	同 演 習と解 説
103	総合問題演習①	公務員対策模試 過去問題演習①
104	総合問題演習②	公務員対策模試 過去問題演習②
105	総合問題演習③	公務員対策模試 過去問題演習③
106	総合問題演習④	公務員対策模試 過去問題演習④
107	総合問題演習⑤	公務員対策模試 過去問題演習⑤
108	総合問題演習⑥	公務員対策模試 過去問題演習⑥

救急救命士学科

科目名	小児救急疾患			必修/選択	必修	授業形式	講義
【英】	Pediatric Emergencies			総時間数	32	単 位	2
学 年	3	学 期	前期	曜 日	月	時 限	3・4

担当教員	高屋 淳二	実務者経験	1983年より大学病院および市中病院で小児科診療および教育と研究に従事。
------	-------	-------	--------------------------------------

学習内容	小児・新生児疾患の特殊性と症状・評価・鑑別・救急処置を中心に理解できる。
到達目標	小児・新生児の特性と分類、生理学的特長、観察と判断・応急処置と搬送法、小児に特有な救急疾患について理解し説明ができる。

準備学習	テキストの用語の読み方や意味を調べておく。
時間外学習	受講後に復習と自己学習をする。過去問題を解いて、テキストで確認する。
使用教材	改訂第10版救急救命士標準テキスト（へるす出版）
留意点 備 考	

成績評価	終講義試験
------	-------

回	授業計画【テーマ・内容・目標】	
1	染色体異常・先天異常	染色体異常・先天異常 の特徴を理解する
2	新生児	新生児疾患とその疾患を理解する
3	代謝疾患	糖尿病、ケトアシドーシス、その合併症の病態を理解する
4	内分泌疾患	副腎疾患、小児の甲状腺疾患を理解する
5	免疫・アレルギー	アレルギーのしくみとその疾患について知る
6	膠原病 川崎病	膠原病や川崎病とその病状を理解する
7	呼吸器疾患	喘息やクループへの対応方を知る
8	感染症 1	代表的なウイルス感染症を理解する
9	感染症 2	代表的な細菌感染症を理解する
10	循環器疾患	先天性心疾患を知る
11	血液・腫瘍疾患	小児の白血病、貧血、固形腫瘍を理解する
12	消化器疾患	新生児から小児の消化器疾患を理解する
13	神経疾患 1	水頭症やてんかん
14	神経疾患 2	熱性痙攣への対応、その他の痙攣
15	小児の成長	小児の成長の特徴を理解する
16	小児の成長	まとめ

救急救命士学科

科目名	高齢者救急疾患			必修/選択	必修	授業形式	講義
【英】	Geriatric Emergencies			総時間数	16	単 位	1
学 年	3	学 期	前期	曜 日	期間中随時	時 限	1・2

担当教員	喜代平 要一	実務者経験	29年の消防経験(H13. 救急救命士) 挿管・薬剤認定
------	--------	-------	------------------------------

学習内容	高齢社会となり、増加し続ける高齢者の救急搬送に対応できるように高齢者の特徴等を学習する。
到達目標	高齢者の身体所見の特徴と特有の疾患を理解し、説明することができ、国家試験において一般問題だけではなく、症例問題にも十分に対応できる知識を身につける。

準備学習 時間外学習	標準テキストの閲読と予習復習プリントの実施
使用教材	救急救命士 標準テキスト 第9版または10版 出版社（へるす出版）
留意点 備 考	

成績評価	五肢択一もしくは択二の筆記試験で評価する。
------	-----------------------

回	授業計画【テーマ・内容・目標】	
1	高齢者の特徴	加齢による身体機能の変化について
2	高齢者の特徴	高齢者の特徴からの現場活動での注意点
3	高齢者に特有の疾患	脳血管障害とそれに伴う症状
4	高齢者に特有の疾患	認知症（アルツハイマー病など）とそれに伴う症状
5	高齢者に特有の疾患	肺炎、COPDとそれに伴う症状
6	高齢者に特有の疾患	虚血性腸炎、前立腺肥大症、廃用症候群とそれに伴う症状
7	高齢者に特有の疾患 外傷	骨粗鬆症、脊椎圧迫骨折、四肢の骨折
8	まとめ	
9		
10		
11		
12		
13		
14		
15		

救急救命士学科

科目名	シミュレーション実習Ⅲ			必修/選択	必修	授業形式	実習
【英】	Simulation Training			総時間数	315	単 位	7
学 年	3	学 期	通年	曜 日	期間中随時	時 限	1・2・3・4

担当教員	喜代平 要一 豊田 日出美	実務者経験	29年の消防経験(H13. 救急救命士) 挿管・薬剤認定 18年 看護師としての臨床経験(H6. 救急救命士)
------	------------------	-------	--

学習内容	基礎を振り返り、想定訓練を行う。
到達目標	現場対応が十分にできる。また国家試験の症例問題に十分に対応できる。

準備学習 時間外学習	実技を各自で行う。
使用教材	救急救命士 標準テキスト 第9版または10版 出版社（へるす出版）、配布プリント
留意点 備 考	

成績評価	
------	--

回	授業計画【テーマ・内容・目標】	
1	規律訓練	各個訓練、行進要領
2	規律訓練	各個訓練、行進要領
3	規律訓練	各個訓練、行進要領
4	規律訓練	各個訓練、行進要領
5	想定訓練	心筋梗塞・意識障害・呼吸不全・腰痛等
6	想定訓練	心筋梗塞・意識障害・呼吸不全・腰痛等
7	想定訓練	心筋梗塞・意識障害・呼吸不全・腰痛等
8	想定訓練	心筋梗塞・意識障害・呼吸不全・腰痛等
9	ガイダンス	就職合同ガイダンス準備
10	ガイダンス	就職合同ガイダンス準備
11	ガイダンス	就職合同ガイダンス準備
12	ガイダンス	就職合同ガイダンス準備
13	ガイダンス	ガーデンパレスにて合同就職ガイダンス各消防及び民間対応：救急救命士学科教員キャリアセンター
14	ガイダンス	ガーデンパレスにて合同就職ガイダンス各消防及び民間対応：救急救命士学科教員キャリアセンター
15	ガイダンス	ガーデンパレスにて合同就職ガイダンス各消防及び民間対応：救急救命士学科教員キャリアセンター
16	ガイダンス	ガーデンパレスにて合同就職ガイダンス各消防及び民間対応：救急救命士学科教員キャリアセンター
17	規律訓練	各個訓練
18	規律訓練	各個訓練
19	規律訓練	各個訓練
20	規律訓練	各個訓練
21	想定訓練	心筋梗塞・意識障害・呼吸不全・腰痛等

22	想定訓練	心筋梗塞・意識障害・呼吸不全・腰痛等
23	想定訓練	心筋梗塞・意識障害・呼吸不全・腰痛等
24	想定訓練	心筋梗塞・意識障害・呼吸不全・腰痛等
25	J P T E C	シミュレーション
26	J P T E C	シミュレーション
27	J P T E C	シミュレーション
28	J P T E C	シミュレーション
29	J P T E C	シミュレーション
30	J P T E C	シミュレーション
31	J P T E C	シミュレーション
32	J P T E C	シミュレーション
33	J P T E C	シミュレーション
34	救急救命処置	チューブ
35	救急救命処置	チューブ
36	救急救命処置	チューブ
37	救急救命処置	チューブ
38	想定訓練	シミュレーション
39	想定訓練	シミュレーション
40	想定訓練	シミュレーション
41	想定訓練	シミュレーション
42	想定訓練	シミュレーション
43	想定訓練	シミュレーション
44	想定訓練	シミュレーション
45	想定訓練	シミュレーション
46	想定訓練	シミュレーション
47	想定訓練	シミュレーション
48	想定訓練	シミュレーション
49	想定訓練	シミュレーション
50	想定訓練	シミュレーション
51	想定訓練	シミュレーション
52	想定訓練	シミュレーション
53	想定訓練	シミュレーション
54	想定訓練	シミュレーション
55	想定訓練	シミュレーション
56	想定訓練	シミュレーション
57	想定訓練	シミュレーション

58	想定訓練	シミュレーション
59	想定訓練	シミュレーション
60	想定訓練	シミュレーション
61	想定訓練	シミュレーション
62	想定訓練	シミュレーション
63	想定訓練	シミュレーション
64	想定訓練	シミュレーション
65	想定訓練	シミュレーション
66	想定訓練	シミュレーション
67	想定訓練	シミュレーション
68	想定訓練	シミュレーション
69	想定訓練	シミュレーション
70	想定訓練	シミュレーション
71	想定訓練	シミュレーション
72	想定訓練	シミュレーション
73	想定訓練	シミュレーション
74	想定訓練	シミュレーション
75	想定訓練	シミュレーション
76	想定訓練	シミュレーション
77	想定訓練	シミュレーション
78	想定訓練	シミュレーション
79	想定訓練	シミュレーション
80	想定訓練	シミュレーション
81	想定訓練	シミュレーション
82	想定訓練	シミュレーション
83	想定訓練	シミュレーション
84	想定訓練	シミュレーション
85	想定訓練	シミュレーション
86	想定訓練	シミュレーション
87	想定訓練	シミュレーション
88	想定訓練	シミュレーション
89	想定訓練	シミュレーション
90	想定訓練	シミュレーション
91	想定訓練	シミュレーション
92	想定訓練	シミュレーション
93	想定訓練	シミュレーション

94	想定訓練	シミュレーション
95	想定訓練	シミュレーション
96	想定訓練	シミュレーション
97	想定訓練	シミュレーション
98	想定訓練	シミュレーション
99	想定訓練	シミュレーション
100	想定訓練	シミュレーション
101	想定訓練	シミュレーション
102	想定訓練	シミュレーション
103	想定訓練	シミュレーション
104	想定訓練	シミュレーション
105	想定訓練	シミュレーション
106	想定訓練	シミュレーション
107	想定訓練	シミュレーション
108	想定訓練	シミュレーション
109	想定訓練	シミュレーション
110	多言語演習	コミュニケーション能力の向上
111	多言語演習	コミュニケーション能力の向上
112	多言語演習	コミュニケーション能力の向上
113	多言語演習	コミュニケーション能力の向上
114	多言語演習	コミュニケーション能力の向上
115	多言語演習	コミュニケーション能力の向上
116	北摂救命士会	症例検討会参加
117	北摂救命士会	症例検討会参加
118	北摂救命士会	症例検討会参加
119	北摂救命士会	症例検討会参加
120	想定訓練	シミュレーション
121	想定訓練	シミュレーション
122	実技基礎試験	観察
123	実技基礎試験	観察
124	想定訓練	シミュレーション
125	想定訓練	シミュレーション
126	想定訓練	シミュレーション
127	想定訓練	シミュレーション
128	想定訓練	シミュレーション
129	想定訓練	シミュレーション

130	想定訓練	シミュレーション
131	想定訓練	シミュレーション
132	想定訓練	シミュレーション
133	想定訓練	シミュレーション
134	想定訓練	シミュレーション
135	想定訓練	シミュレーション
136	J P T E C	シミュレーション
137	J P T E C	シミュレーション
138	想定訓練	シミュレーション
139	想定訓練	シミュレーション
140	想定訓練	シミュレーション
141	気管挿管訓練	シミュレーション
142	気管挿管訓練	シミュレーション
143	静脈路確保	シミュレーション
144	静脈路確保	シミュレーション
145	静脈路確保	シミュレーション
146	静脈路確保	シミュレーション
147	静脈路確保	シミュレーション
148	想定訓練	シミュレーション
149	想定訓練	シミュレーション
150	想定訓練	シミュレーション
151	想定訓練	シミュレーション
152	想定訓練	シミュレーション
153	想定訓練	シミュレーション
154	想定訓練	シミュレーション
155	想定訓練	シミュレーション
156	想定訓練	シミュレーション
157	想定訓練	シミュレーション
158	想定訓練	シミュレーション

救急救命士学科

科目名	救急用自動車・同乗実習Ⅱ			必修/選択	必修	授業形式	実習
【英】	Ambulance Training			総時間数	45	単 位	1
学 年	3	学 期	通年	曜 日	期間中随時	時 限	1・2・3・4

担当教員	喜代平 要一 豊田 日出美	実務者経験	29年の消防経験(H13. 救急救命士)挿管・薬剤認定 18年 看護師としての臨床経験(H6. 救急救命士)
------	------------------	-------	---

学習内容	学内にある救急自動車を使用し、訓練する。 地域の消防本部にて同乗実習を行う。
到達目標	救急自動車内での対応ができる。

準備学習 時間外学習	実技を各自で行う。
使用教材	救急救命士 標準テキスト または10版 出版社（へるす出版）、配布プリント
留意点 備 考	

成績評価	
------	--

回	授業計画【テーマ・内容・目標】	
1	搬送法	メインストレッチャーの曳行
2	搬送法	メインストレッチャーの曳行
3	搬入、搬出	救急自動車への搬入と搬出を行う。
4	搬入、搬出	救急自動車への搬入と搬出を行う。
5	観察	救急自動車内での観察
6	処置	救急自動車内での処置
7	処置	救急自動車内での処置
8	想定訓練	学内の救急自動車を使用してのシミュレーション
9	想定訓練	学内の救急自動車を使用してのシミュレーション
10	想定訓練	学内の救急自動車を使用してのシミュレーション
11	想定訓練	学内の救急自動車を使用してのシミュレーション
12	想定訓練	学内の救急自動車を使用してのシミュレーション
13	想定訓練	学内の救急自動車を使用してのシミュレーション
14	想定訓練	学内の救急自動車を使用してのシミュレーション
15	想定訓練	学内の救急自動車を使用してのシミュレーション
16	想定訓練	学内の救急自動車を使用してのシミュレーション
17	想定訓練	学内の救急自動車を使用してのシミュレーション
18	同乗実習	消防本部での同乗実習
19	同乗実習	消防本部での同乗実習
20	同乗実習	消防本部での同乗実習
21	同乗実習	消防本部での同乗実習
22	同乗実習	消防本部での同乗実習
23	同乗実習	消防本部での同乗実習

救急救命士学科

科目名	総合救急医療Ⅲ			必修/選択	必修	授業形式	講義
【英】	General Emergency Medicine			総時間数	20	単 位	総合救急医療Ⅲ すべてで10
学 年	3	学 期	後期	曜 日	水	時 限	4

担当教員	小笠 智嗣	実務者経験	1990年6月から整形外科医・救急救命医として病院勤務及び大学院にて研究し医学博士修得 2000年におがさ整形外科開院。
------	-------	-------	---

学習内容	筋骨格系・皮膚系、熱傷電撃症化学損傷・異物溢頸刺咬傷、環境障害、の 総合的理解 と 最終的習得
到達目標	救急救命士として求められる知識を総合的に習得する。

準備学習 時間外学習	解剖学・生理学・臨床医学各論の予習・復習が必要。
使用教材	教科書「救急救命士標準テキスト」（へるす出版）
留意点 備 考	解剖・生理学の教科書を持参して受講することが望ましい

成績評価	国家試験模擬試験
------	----------

回	授業計画【テーマ・内容・目標】	
1	総合救急医療 1	筋骨格系疾患の総論、主要症候、基本的対応、脊椎疾患の原因 病態 症状 診断 治療法の理解と習得
2	総合救急医療 2	関節疾患、筋疾患の原因 病態 症状 診断 治療法の理解と習得
3	総合救急医療 3	皮膚系疾患の総論、主要症候、基本的対応の理解と習得
4	総合救急医療 4	皮膚・軟部組織の感染症、アレルギー疾患の原因 病態 症状 診断 治療法の理解と習得
5	総合救急医療 5	気道異物・消化管異物・耳目鼻性器異物・縊頭の原因 病態 症状 診断 治療法の理解と習得
6	総合救急医療 6	哺乳類・爬虫類・節足動物・海洋生物による咬傷の原因 病態 症状 診断 治療法の理解と習得
7	総合救急医療 7	熱傷・化学損傷の病態・分類・主な症候・危険因子・緊急度重症度判断の方法・処置の理解と習得
8	総合救急医療 8	電撃症・雷撃症・溺水の病態・分類・主な症候・危険因子・緊急度重症度判断の方法・処置の理解と習得
9	総合救急医療 9	熱中症・偶発性低体温症・高山病の発生数の特徴 発生機序 分類 観察 処置の理解と習得
10	総合救急医療 10	減圧障害・酸素欠乏症・凍傷・紫外線による障害の症状 分類 観察 処置の理解と習得
11		
12		
13		
14		
15		

救急救命士学科

科目名	総合救急医療Ⅲ			必修/選択	必修	授業形式	講義
【英】	General Emergency Medicine Ⅲ			総時間数	40	単 位	総合救急医療Ⅲ すべてで10
学 年	3	学 期	後期	曜 日	火土	時 限	3・4

担当教員	呉 教東	実務者経験	日本救急医学会専門医・指導医 評議員（前）：日本救急医学会・日本臨床救急医学会・日本脳神経外傷学会
------	------	-------	--

学習内容	過去の国家試験問題の解説、標準テキストの内容から作成した問題の自己学習、学生の疑問点を解説
到達目標	国家試験合格のための知識を習得

準備学習 時間外学習	
使用教材	救急救命士標準テキスト、過去の国家試験問題、ほか。
留意点 備 考	

成績評価	国家試験模擬試験
------	----------

回	授業計画【テーマ・内容・目標】	
1	国家試験対策	過去の国家試験問題からB, C問題を中心に、疑問点の解説、標準テキスト復習のための問題
2	国家試験対策	過去の国家試験問題からB, C問題を中心に、疑問点の解説、標準テキスト復習のための問題
3	国家試験対策	過去の国家試験問題からB, C問題を中心に、疑問点の解説、標準テキスト復習のための問題
4	国家試験対策	過去の国家試験問題からB, C問題を中心に、疑問点の解説、標準テキスト復習のための問題
5	国家試験対策	過去の国家試験問題からB, C問題を中心に、疑問点の解説、標準テキスト復習のための問題
6	国家試験対策	過去の国家試験問題からB, C問題を中心に、疑問点の解説、標準テキスト復習のための問題
7	国家試験対策	過去の国家試験問題からA, D問題を中心に、疑問点の解説、標準テキスト復習のための問題
8	国家試験対策	過去の国家試験問題からA, D問題を中心に、疑問点の解説、標準テキスト復習のための問題
9	国家試験対策	過去の国家試験問題からA, D問題を中心に、疑問点の解説、標準テキスト復習のための問題
10	国家試験対策	過去の国家試験問題からA, D問題を中心に、疑問点の解説、標準テキスト復習のための問題
11		
12		
13		
14		
15		

救急救命士学科

科目名	総合救急医療Ⅲ			必修/選択	必修	授業形式	講義
【英】	General Emergency Medicine Ⅲ			総時間数	48	単 位	総合救急医療Ⅲ すべてで10
学 年	3	学 期	後期	曜 日	木	時 限	3・4

担当教員	岸 正司	実務者経験	病院等で救急医療に30年携わる
------	------	-------	-----------------

学習内容	過去の国家試験問題の解説、標準テキストの内容から作成した問題の自己学習、学生の疑問点を解説
到達目標	国家試験合格のための知識を習得

準備学習 時間外学習	該当内容の予習・復習が必要
使用教材	救急救命士標準テキスト改定第10版、過去の国家試験問題、ほか。
留意点 備 考	

成績評価	国家試験模擬試験
------	----------

回	授業計画【テーマ・内容・目標】	
1	呼吸器系疾患	過去の国家試験問題からC、D問題を中心に、疑問点の解説、標準テキスト復習のための問題
2	呼吸器系疾患	過去の国家試験問題からC、D問題を中心に、疑問点の解説、標準テキスト復習のための問題
3	呼吸器系疾患	過去の国家試験問題からC、D問題を中心に、疑問点の解説、標準テキスト復習のための問題
4	呼吸器系疾患	過去の国家試験問題からC、D問題を中心に、疑問点の解説、標準テキスト復習のための問題
5	循環器系疾患	過去の国家試験問題からC、D問題を中心に、疑問点の解説、標準テキスト復習のための問題
6	循環器系疾患	過去の国家試験問題からC、D問題を中心に、疑問点の解説、標準テキスト復習のための問題
7	循環器系疾患	過去の国家試験問題からC、D問題を中心に、疑問点の解説、標準テキスト復習のための問題
8	循環器系疾患	過去の国家試験問題からC、D問題を中心に、疑問点の解説、標準テキスト復習のための問題
9	消化器系疾患	過去の国家試験問題からC、D問題を中心に、疑問点の解説、標準テキスト復習のための問題
10	消化器系疾患	過去の国家試験問題からC、D問題を中心に、疑問点の解説、標準テキスト復習のための問題
11	消化器系疾患	過去の国家試験問題からC、D問題を中心に、疑問点の解説、標準テキスト復習のための問題
12	消化器系疾患	過去の国家試験問題からC、D問題を中心に、疑問点の解説、標準テキスト復習のための問題
13	泌尿・生殖・内分泌疾患	過去の国家試験問題からC、D問題を中心に、疑問点の解説、標準テキスト復習のための問題
14	泌尿・生殖・内分泌疾患	過去の国家試験問題からC、D問題を中心に、疑問点の解説、標準テキスト復習のための問題
15	血液・免疫・アレルギー疾患	過去の国家試験問題からC、D問題を中心に、疑問点の解説、標準テキスト復習のための問題
16	血液・免疫・アレルギー疾患	過去の国家試験問題からC、D問題を中心に、疑問点の解説、標準テキスト復習のための問題
17	その他	過去の国家試験問題からC、D問題を中心に、疑問点の解説、標準テキスト復習のための問題
18	その他	過去の国家試験問題からC、D問題を中心に、疑問点の解説、標準テキスト復習のための問題
19	意識障害	過去の国家試験問題からC、D問題を中心に、疑問点の解説、標準テキスト復習のための問題
20	意識障害	過去の国家試験問題からC、D問題を中心に、疑問点の解説、標準テキスト復習のための問題
21	外傷関係	過去の国家試験問題からC、D問題を中心に、疑問点の解説、標準テキスト復習のための問題
22	外傷関係	過去の国家試験問題からC、D問題を中心に、疑問点の解説、標準テキスト復習のための問題
23	中毒	過去の国家試験問題からC、D問題を中心に、疑問点の解説、標準テキスト復習のための問題
24	中毒	過去の国家試験問題からC、D問題を中心に、疑問点の解説、標準テキスト復習のための問題

救急救命士学科

科目名	総合救急医療Ⅲ			必修/選択	必修	授業形式	講義
【英】	General Emergency Medicine Ⅲ			総時間数	32	単 位	総合救急医療Ⅲ すべてで10
学 年	3	学 期	後期	曜 日	期間中随時	時 限	3・4

担当教員	谷 康平	実務者経験	滋慶グループ国家試験センター顧問
------	------	-------	------------------

学習内容	過去の国家試験問題の解説、標準テキストの内容から作成した問題の自己学習、学生の疑問点を解説
到達目標	国家試験合格のための知識を習得

準備学習 時間外学習	該当内容の予習・復習が必要
使用教材	救急救命士標準テキスト改定第10版、過去の国家試験問題、ほか。
留意点 備 考	

成績評価	国家試験模擬試験
------	----------

回	授業計画【テーマ・内容・目標】	
1	国家試験全般	過去の国家試験問題から出題傾向を分析し、疑問点の解説、標準テキスト復習のための問題
2	国家試験全般	過去の国家試験問題から出題傾向を分析し、疑問点の解説、標準テキスト復習のための問題
3	国家試験全般	過去の国家試験問題から出題傾向を分析し、疑問点の解説、標準テキスト復習のための問題
4	国家試験全般	過去の国家試験問題から出題傾向を分析し、疑問点の解説、標準テキスト復習のための問題
5	国家試験全般	過去の国家試験問題から出題傾向を分析し、疑問点の解説、標準テキスト復習のための問題
6	国家試験全般	過去の国家試験問題から出題傾向を分析し、疑問点の解説、標準テキスト復習のための問題
7	国家試験全般	過去の国家試験問題から出題傾向を分析し、疑問点の解説、標準テキスト復習のための問題
8	国家試験全般	過去の国家試験問題から出題傾向を分析し、疑問点の解説、標準テキスト復習のための問題
9		
10		
11		

救急救命士学科

科目名	総合救急医療Ⅲ			必修/選択	必修	授業形式	講義
【英】	General Emergency Medicine Ⅲ			総時間数	12	単 位	総合救急医療Ⅲ すべてで10
学 年	3	学 期	後期	曜 日	期間中随時	時 限	3・4

担当教員	濱田 智子	実務者経験	病院等で歯科医師として診療・治療に10年以上携わる
------	-------	-------	---------------------------

学習内容	専門基礎分野の解説、標準テキストの内容、自己学習、学生の疑問点を解説
到達目標	国家試験合格のための知識を習得

準備学習 時間外学習	該当内容の予習・復習が必要
使用教材	救急救命士標準テキスト改定第10版、過去の国家試験問題、ほか。
留意点 備 考	適宜小テストを実施

成績評価	国家試験模擬試験
------	----------

回	授業計画【テーマ・内容・目標】	
1	炎症	定義・原因・分類に沿って復習し、自己の理解度を上げていくことが出来る。
2	免疫	防御機能・免疫の分類・免疫の流れに沿って復習し、自己の理解度を上げていくことが出来る。
3	感染、生化学	感染症分類・TCAサイクル・血液の分類・静止電位と活動電位
4	代謝系	糖尿病について
5	泌尿器系 酸塩基平衡	ネフロンについて、アルカローシス・アシドーシス
6	中毒	中毒の原因・種類 自己免疫疾患など、学生の苦手分野の総復習
7		
8		
9		
10		
11		

救急救命士学科

科目名	総合救急医療Ⅲ			必修/選択	必修	授業形式	講義
【英】	General Emergency Medicine Ⅲ			総時間数	104	単 位	総合救急医療Ⅲ すべてで10
学 年	3	学 期	後期	曜 日	期間中随時	時 限	1. 2. 3. 4

担当教員	喜代平 要一 豊田 日出美	実務者経験	29年の消防経験(H13. 救急救命士) 挿管・薬剤認定 18年 看護師としての臨床経験(H6. 救急救命士)
------	------------------	-------	--

学習内容	過去の国家試験問題の解説、標準テキストの内容から作成した問題の自己学習、学生の疑問点を解説
到達目標	国家試験合格のための知識を習得

準備学習 時間外学習	該当内容の予習・復習が必要
使用教材	救急救命士標準テキスト改定10版、過去の国家試験問題、ほか。
留意点 備 考	

成績評価	国家試験模擬試験
------	----------

回	授業計画【テーマ・内容・目標】	
1	第1回模試解説	模擬試験問題の疑問点の解説、標準テキスト復習
2	第1回模試解説	模擬試験問題の疑問点の解説、標準テキスト復習
3	第1回模試解説	標準テキストをもとに復習及びグループワークなど
4	第2回模試解説	模擬試験問題の疑問点の解説、標準テキスト復習
5	第2回模試解説	模擬試験問題の疑問点の解説、標準テキスト復習
6	第2回模試解説	標準テキストをもとに復習及びグループワークなど
7	第3回模試解説	模擬試験問題の疑問点の解説、標準テキスト復習
8	第3回模試解説	模擬試験問題の疑問点の解説、標準テキスト復習
9	第3回模試解説	標準テキストをもとに復習及びグループワークなど
10	第4回模試解説	模擬試験問題の疑問点の解説、標準テキスト復習
11	第4回模試解説	模擬試験問題の疑問点の解説、標準テキスト復習
12	第4回模試解説	標準テキストをもとに復習及びグループワークなど
13	第5回模試解説	模擬試験問題の疑問点の解説、標準テキスト復習
14	第5回模試解説	模擬試験問題の疑問点の解説、標準テキスト復習
15	第5回模試解説	標準テキストをもとに復習及びグループワークなど
16	第6回模試解説	模擬試験問題の疑問点の解説、標準テキスト復習
17	第6回模試解説	模擬試験問題の疑問点の解説、標準テキスト復習
18	第6回模試解説	標準テキストをもとに復習及びグループワークなど
19	第7回模試解説	模擬試験問題の疑問点の解説、標準テキスト復習
20	第7回模試解説	模擬試験問題の疑問点の解説、標準テキスト復習
21	第7回模試解説	標準テキストをもとに復習及びグループワークなど
22	第8回模試解説	模擬試験問題の疑問点の解説、標準テキスト復習
23	第8回模試解説	模擬試験問題の疑問点の解説、標準テキスト復習
24	第8回模試解説	標準テキストをもとに復習及びグループワークなど
25	第9回模試解説	模擬試験問題の疑問点の解説、標準テキスト復習
26	第9回模試解説	模擬試験問題の疑問点の解説、標準テキスト復習
27	第9回模試解説	標準テキストをもとに復習及びグループワークなど
28	第10回模試解説	模擬試験問題の疑問点の解説、標準テキスト復習

29	第10回模試解説	模擬試験問題の疑問点の解説、標準テキスト復習
30	第10回模試解説	標準テキストをもとに復習及びグループワークなど
31	第11回模試解説	模擬試験問題の疑問点の解説、標準テキスト復習
32	第11回模試解説	模擬試験問題の疑問点の解説、標準テキスト復習
33	第11回模試解説	標準テキストをもとに復習及びグループワークなど
34	第12回模試解説	模擬試験問題の疑問点の解説、標準テキスト復習
35	第12回模試解説	模擬試験問題の疑問点の解説、標準テキスト復習
36	第12回模試解説	標準テキストをもとに復習及びグループワークなど
37	第13回模試解説	模擬試験問題の疑問点の解説、標準テキスト復習
38	第13回模試解説	模擬試験問題の疑問点の解説、標準テキスト復習
39	第13回模試解説	標準テキストをもとに復習及びグループワークなど
40	第14回模試解説	模擬試験問題の疑問点の解説、標準テキスト復習
41	第14回模試解説	模擬試験問題の疑問点の解説、標準テキスト復習
42	第14回模試解説	標準テキストをもとに復習及びグループワークなど
43	第15回模試解説	模擬試験問題の疑問点の解説、標準テキスト復習
44	第15回模試解説	模擬試験問題の疑問点の解説、標準テキスト復習
45	第15回模試解説	標準テキストをもとに復習及びグループワークなど
46	第16回模試解説	模擬試験問題の疑問点の解説、標準テキスト復習
47	第16回模試解説	模擬試験問題の疑問点の解説、標準テキスト復習
48	第16回模試解説	標準テキストをもとに復習及びグループワークなど
49	第17回模試解説	模擬試験問題の疑問点の解説、標準テキスト復習
50	第17回模試解説	模擬試験問題の疑問点の解説、標準テキスト復習
51	第17回模試解説	標準テキストをもとに復習及びグループワークなど